

令和 2 年 5 月 8 日

保護者の皆様

京都市立銅駝美術工芸高等学校
校長 吉田 功

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業期間の延長について

平素より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、また、長期にわたる新型コロナウイルス感染拡大防止の取組についても、ご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、この度、政府による緊急事態宣言並びに京都府知事による休止要請が延長されたことを受け、本市立学校・幼稚園の臨時休業期間を5月31日（日）まで延長することが教育委員会において決定されました。

そこで本校におきましても、下記のとおり臨時休業を延長しますので、ご連絡申し上げます。

また、併せて、臨時休業期間の長期化に伴い、保護者の皆様にもご心配をいただいております、生徒の学習面等での取組についても、教育委員会から示された方針も踏まえ、お知らせさせていただきます。ご家庭におかれまして、家庭学習等に計画的に取り組めるよう、保護者の皆様から生徒にお声かけいただくことをお願いいたします。

記

1 臨時休業期間の延長について

（1）臨時休業の延長

5月31日（日）まで延長します。

※ なお、今後の国及び京都府の動向や本市域の感染状況等を踏まえ、期間を変更することがありますので、その際は、速やかにお知らせさせていただきます。

2 臨時休業期間中の取組について

（1）学習支援等の取組

ア 学習課題と規則正しい生活習慣に向けて

5月11日（月）から各教科でZoom活用したオンライン授業を配信します。Classiに各学年（3年生はコース別）の時間割を掲載していますので、必ず確認し、その時間になったらZoomに入って学習を進めていただくよう、また郵送した課題やClassiで配信した課題については必ず計画的に取り組んでいただくよう、ご家庭でもご指導ください。

イ オンラインによる面談、相談日等について

すでに各担任が、Zoomによる個人面談を行いました。今後も、クラス単位、各専攻・3年生の演習講座ごとの面談等を行う予定をしています。特別な登校日は設けませんが、必要に応じて教員が直接面談をする必要がある場合は、感染防止対策を行いながら、事前に保護者のご相談しご了解を得た場合に実施します。

裏面へ

3 臨時休業期間の不要不急の外出自粛と健康観察の徹底

(1) 緊急事態宣言が京都府に発出されている趣旨も踏まえ、引き続き、期間中は不要不急の外出を控え、できるだけ生徒には自宅で過ごしていただきますよう、ご指導をお願いします。早寝早起きや栄養バランスのとれた食事等を意識した基本的な生活習慣を維持するとともに、感染防止に注意を払いながら適宜、散歩やジョギングなど、戸外の軽い運動も行うようご指導ください。

(2) 「健康観察票」をもとに、引き続き生徒と一緒に健康観察に取り組み、生徒はもとより、ご家族の体調や健康管理、保健衛生意識の向上について意識を高め、実践していただきますよう、お願いいたします。

なお、5月7日以降の「健康観察票」は、前回の課題を郵送した際に同封していますので、それを活用して、朝夕の検温等を心掛け記録しておいてください。記録した「健康観察票」は、学校再開日に持参するようご指導ください。

(3) ご家庭において、次のような状況が起こった場合は、速やかに学校（電話 075-211-4984）へ連絡してください。

- お子様が、検査などにより新型コロナウイルス感染症と診断された。
- お子様に感染の疑い（疑似症）があり、検査を受けるよう医師等から言われた。
- 御家族などが感染され、お子様や同居されている御家族が濃厚接触者として検査や経過観察が必要であると医師等から言われた。